12月議会の一般質問

議員名	質問事項
武部　愼一	▼委員会等の公開と事業情報の公開▼予定される事業の中長期的計画▼今後の地方教育制度と長寿社会の生涯学習▼東海村の新たな公共交通の検討状況
大名美恵子	▼活づくりタウンミーティング▼コミセン減免規定の見直し▼10日付広報とうかいの表紙の考え方▼子ども・子育て支援法制定による本村への影響▼子どもの医療費無料化年齢引き上げ▼核燃施設の新規制基準▼大豊プラント計画の焼却施設に関する学習会▼村最終処分場の残容量と埋立て計画▼全国学力テスト
川崎　篤子	▼東海第２原発事故時の避難計画▼ＪＣＯの低レベル放射性廃棄物焼却施設設置計画問題▼ＪＩ－ＰＡＲＣ事故▼後期高齢者医療制度は廃止をもとめる▼正規雇用による保育士の増員を
恵利　いつ	▼原子力施設立地自治体の首長として、特定秘密保護法案をどう考えるか▼文化、歴史資料の保存と活用、そして継承▼村職員育成の基本的方針並びに専門職の育成
吉田　充宏	▼２０１９年国民体育競技会開催に向けた取り組み▼文化財の保存と活用の現状▼自治体が実施する防災訓練▼住民自治の向上の課題と対策▼東海第２発電所の経済効果確認作業の現状
相沢　一正	▼ＪＣＯの放射性廃棄物焼却施設問題▼全国学力テストの学校別成績公表問題▼甲状腺超音波検診の結果
飛田　静幸	▼村内業者の育成及び入札制度改善▼私道の被災箇所復旧補助▼地域経済の活性化と持続可能なまちづくり
岡崎　悟	▼本村の公会計制度への取り組み▼読書通帳の活用▼本村の個人情報管理▼在宅要介護者への歯科訪問検診を求める▼ファシリテーターの育成
植木　伸寿	▼災害時の避難勧告や避難指示▼生活困窮者支援と本村の具体的取り組み▼データヘルス計画の導入▼学校でのいじめ問題
舛井　文夫	▼庁内における特定新聞の配布▼会計検査院による過大交付▼村長を含む幹部職員の在庁表示▼学校教材の郷土読本▼副村長▼名誉村民の額▼郷土資料歴史館▼農道の整備▼26年度の重要施策及び組織改正▼長堀住宅団地跡地
鈴木　昇	▼定期人事異動▼東海村生物多様性地域戦略▼子ども会の現状と今後の取り組み▼新川護岸（村道３１９４号）復旧▼村道改良年次計画
越智　辰哉	▼コミセンの指定管理者制度導入の今後の進め方▼東海村におけるスポーツ振興▼一般廃棄物の最終処分場の残余期間▼公有資産（土地、建物）の今後の方向性▼新年度予算の編成
村上　孝	▼農業政策▼環境政策▼食育▼自治会

※　　を掲載

一般質問

問　新たな街づくりを目指した公共交通の検討は

答　再度、バス等で何ができるか検証していく

新和とうかい　武部　愼一　議員

議員　村民の足として、新たな街づくりの動脈として、バスなどの公共の交通手段が、駅前の混雑の解消の一端となると考えられる。高校生などの通学の足としての要望も多く聞かれる。最近のゲリラ豪雨時等、徒歩通、自転車通などでの危険性も高く、皆が皆、車で送迎してもらえることでもないことなどから、「新たな街づくり」を目指した公共交通の手段の検討を進めていただきたい。前回質問では「オール東海で検討をする」との回答があるが、現在の検討状況について見解を伺う。

総合政策部長　委員会の進め方について「東海村地域公共交通の在り方検討委員会」を年内に開催したいと考えている。今回は全村の集落のアクセス、デマンドタクシーとのすみ分けを含め、「誰を対象として、どこまでのサービスを行うのか」という地域公共交通を整備する方向性を示し、その対応策を考えていきたい。

村長　もう一度、バス等について何ができるのか検証をしていく。

「国土交通省 デマンド型交通の手引き」(国土交通省HPより抜粋)